



令和5年度 第8号 令和5年12月12日

鶴 星

阿久根市立鶴川内中学校

校 訓

スクールコンセプト

ともに夢と希望を育む鶴川内中

協 自 自  
調 律 主

一 校 一 風

育てよう花と心と大きな夢を

## 校長室の窓から こがらしや 海に夕日を 吹き落とす

こがらしや うみにゆうひを ふきおとす 夏目漱石 (なつめ そうせき)  
校長 井久保康彦

「こがらしがすさまじい勢いで吹き荒れている。そのさまは西に傾いた冬の夕日を海に吹き落とすかと思われるくらいだ」冬の厳しい寒さと季節風の勢いの強さを感じさせる句です。

さて、残暑厳しい9月に始まった2学期ですが、校庭の樹木に霜が降りる頃になりました。この間、地域や保護者の皆様には本校の教育活動に対しまして、御協力を賜り、誠にありがとうございました。2学期の終了を目前にしながら、過ぎ去る月日の早さを痛感するとともに、生徒の日々の成長を目指し、組織的に取り組んできましたが、「十分な成果を上げられたのだろうか」「保護者の皆様の御期待に十分にお応えすることができたのだろうか」とこれまでの教育活動を振り返り、これからの取組を練っているところです。

教育社会学者で名古屋大学名誉教授をつとめた「今津 孝次郎」先生はその著書の中で『性(せい)、相(あい)近(ちか)きなり。習(ならい)、相(あい)遠(とお)きなり』と語っていらっしゃいます。どんな意味かということ「人の生まれつきは、だいたい同じようなものであるが、しつけによって大きくへだたるものだ。」という意味のようです。

つまり「もともと人間一人一人に大きな違いがあるわけではなく、誰もが相近きものです。しかしながら、しつけや教育によって身についた習慣により、人間的に大きな差がついてくるものだ。」ということになります。誰もが磨けば光る原石であるとするならば、「習」によって素晴らしい宝石となる可能性があると同時に、何らかの理由で「習」が十分でないばかりに輝きを秘めたままの石ころで終わる可能性もあると言えます。ここで、「習」がさすのは学校教育だけではなく家庭や地域を含めたさまざまな教育を含みますが、そう考えると、学校や家庭、地域の役割は非常に大きく、責任も重大であるといえます。もちろん、本人の「努力」や「やる気」の問題もありますが、それを引き出すことも私たち大人の役割と考えると、身の引き締まる思いがします。

『門松は冥土の旅の一里塚、めでたくもあり、めでたくもなし』テレビアニメでも有名になった「一休さん」の狂歌です。室町時代に臨済宗の僧として活躍した一休和尚は、その生き方が広く民衆の共感を呼び、江戸時代に「一休咄(いっきゅうばなし)」に代表される頓知咄(とんちばなし)が生まれました。自然は不変だけど人は変化(歳をとり)します。プラス思考で「人は昨年よりも成長する」ととらえることができたなら、門松も人としての成長の一里塚となるのかなと思います。

いよいよ、年が明ければ3学期を迎えます。進学や進級に備えて、上級学校や上級学年への心構えをしなければならぬ学期という意味で、3学期は次の学年の「0学期」とも言われます。さっそく1月下旬からは私立高校の入試が始まり、3月の公立高校入試まで3年生にとっては、大きな試練が続きますが、入試は団体戦とも言われます。精一杯がんばる3年生を1・2年生も一緒になって後押しするなかで、次の学年への準備をしっかり整えたいものです。

## 主な行事予定

月	日	曜	12月中旬～1月の主な行事
12	13	水	標準学力検査(～14日)
	15	金	2年がん教育
	22	金	終業式
	23	土	冬季休業(～1/8)
1	9	火	始業式 美化作業 視力検査
	11	木	3年実力テスト(～12日)
	13	土	土曜授業
	16	火	1・2年鹿児島学習定着度調査(～17日)
	23	火	新入生説明会
	26	金	PTA役員選出に係る話し合い

## 受賞関係 ★おめでとう★

県理科研究記録展 入選：道上葉月・尾崎妃菜  
 県作文コンクール 特選：宮前風綺夢  
 市読書感想文コンクール  
 優秀賞：若松夢空・上裕紀 特選：下路浩太  
 市英語暗唱・弁論大会 最優秀賞：宮前風綺夢  
 優秀賞：道上葉月 入賞：田原若葉  
 家庭の日「標語の部」 最優秀賞：的場舜  
 税に関する作文 納税貯蓄組合会長賞：若松夢空  
 税に関する作品「ポスターの部」 入選：上裕紀  
 実用英語技能検定 3級：南亜衣子・上裕紀  
 日本漢字能力検定 準2級：道上葉月・上裕紀  
 3級：児玉泰成・南亜衣子  
 4級：宮前風綺夢・児玉成海



努力目標

冬休みの生活設計を立てよう

一事徹底

登下校の交通ルールを守ろう

# 修学旅行

11月7日～9日修学旅行  
～長崎・福岡・佐賀・熊本での学び！！～

11月7日～9日に1・2年生合同の修学旅行を実施しました。平和公園での平和記念集会、原爆資料館の見学、被爆体験講話で「原爆の恐ろしさ」「一人一人が命を大切にすること」等についての話を聞くなど多くの学びを得る機会となりました。

長崎での自主研修、太宰府天満宮への参拝や九州国立博物館での見学、キューピーの工場見学にも行きました。ボーリング大会も盛り上がりました。

最終日には、グリーンランドでアトラクションを楽しみ、元気に学校へ帰ってきました。修学旅行で学んだことを今後の学校生活に生かしていきましょう。



# 生徒会役員引き継ぎ式

11月22日 生徒会引き継ぎ式  
～新生徒会にバトンパス！！～

生徒会が、若松夢空さんを中心とした役員から道上葉月さんを中心とした役員へと引き継がれました。主体的に学校行事等を企画・運営していく姿に多くを学んだ後輩がさらに生徒会活動を充実していきます。

[新役員] 会長：道上葉月 副会長：児玉成海  
副会長：田原若葉 書記：上 裕紀  
学習文化部長：尾崎妃菜 副部長：富吉幸太  
生活保体部長：下路浩太 副部長：久保 樹



# PTA健康教室

11月24日 健康教室  
～良い姿勢と動きの鶴中体操！！～

11月24日、フィジカルマネジメントジム アレンジ代表・トレーナー堤下 武さんを講師に招き「良い姿勢と動きを作る鶴中体操」の講演をしていただきました。

講演では、事前アンケートで多く挙げた本校生徒の健康課題から、お勧めのストレッチについて、具体的な効果やポイントを紹介していただき、実際に体を動かし、体感しました。その後、班ごとに、改善したいテーマを決め、ストレッチを組み合わせた鶴中体操を作りました。

生徒の感想には「まずは、自分の体の状態やクセを知ることが大切。知ることトレーニング（改善）ができること学んだ。今回学んだトレーニングを習慣づけたい。」などと記入されていました。自分の体と対話する大切さや、改善するためには「習慣づけ」が大切であることを学んだ貴重な機会となりました。



# 持久走大会

12月9日 持久走大会  
～自分との闘い・昨日の自分を超える！！～

12月9日、天候に恵まれ持久走大会を実施することができました。保護者の皆様、ご協力とご声援をありがとうございました。

男子	女子
1 位：西尾 昇造	1 位：宮前風綺夢
2 位：富吉 正太	2 位：若松 夢空
3 位：前田 龍	3 位：田原 若葉
躍進賞：西尾 昇造	躍進賞：新塘ゆきな



# PTA門松づくり

12月10日 PTA門松づくり  
～新年を迎える準備ができました！！～



保護者と生徒の協力のおかげで、鶴中らしいすばらしい門松が完成しました。ご協力ありがとうございました。